

木地師の集団墓地



<http://digitalarchiveproject.jp/information/> 木地師の集団墓地



〈市指定〉昭和 35 年 8 月 29 日

〈所有者〉宗猷寺墓地

〈所在地〉宗猷寺町宗猷寺裏山

〈時代〉江戸時代(18 世紀)

〈員数〉1 カ所

轆(ろく)轆(ろ)を使い、木材から椀・鉢・合子などの日用器物を造る手工芸者を木地師という。原材を山間に求めて漂泊した。伝承では、弟に立太子を先んじられ近江小(お)椋(ぐら)郷に隠棲した、文徳天皇の第 1 皇子惟喬(これたか)親王を業祖とする。

木地師の墓は山間の住居近くに残すのが普通であるが、宗猷寺には 93 基の墓が 1 集団をなしている。禅宗帰依(きえ)の木地師の寺請を宗猷寺(臨済)が扱っていたためである。宝永 8 年(1711)6 月在銘の墓が最も古い。

高山市教育委員会『高山の文化財』平成6年発行より



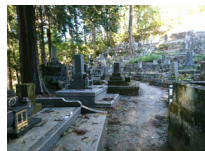
001_①木地師の墓地への道001



002_①木地師の墓地への道002



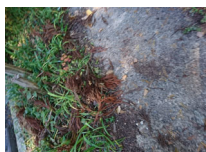
003_①木地師の墓地への道003



004_①木地師の墓地への道004



005_①木地師の墓地への道005



006_①木地師の墓地への道006



007_①木地師の墓地への道007



008_①木地師の墓地への道008



009_①木地師の墓地への道009



010_①木地師の墓地への道010



011_②木地師の集団墓地・前面001



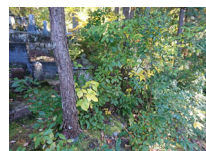
012_②木地師の集団墓地・前面002



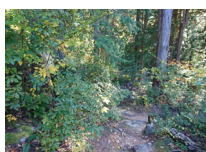
013_②木地師の集団墓地・前面003



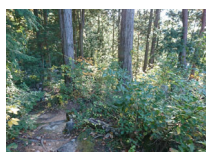
014_②木地師の集団墓地・前面004



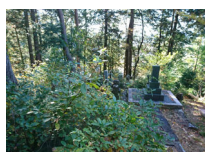
015_②木地師の集団墓地・前面005



016_②木地師の集団墓地・前面006



017_②木地師の集団墓地・前面007



018_②木地師の集団墓地・前面008



019_②木地師の集団墓地・前面009



020_②木地師の集団墓地・前面010



021_②木地師の集団墓地・前面011



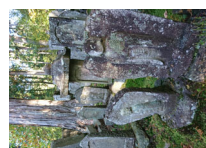
022_②木地師の集団墓地・前面012



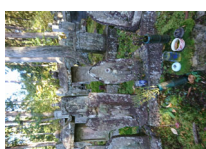
023_②木地師の集団墓地・前面013



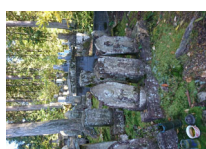
024_③木地師の集団墓地・墓石001



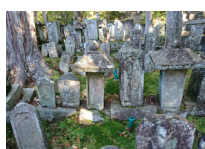
025_③木地師の集団墓地・墓石002



026_③木地師の集団墓地・墓石003



027_③木地師の集団墓地・墓石004



028_③木地師の集団墓地・墓石005



029_③木地師の集団墓地・墓石006



030_③木地師の集団墓地・墓石007



031_③木地師の集団墓地・墓石008



032_③木地師の集団墓地・墓石009



033_③木地師の集団墓地・墓石010



034_③木地師の集団墓地・墓石011



035_③木地師の集団墓地・墓石012



036_③木地師の集団墓地・墓石013



037_③木地師の集団墓地・墓石014



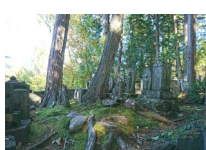
038_③木地師の集団墓地・墓石015



039_③木地師の集団墓地・墓石016



040_④木地師の集団墓地・後ろから001



041_④木地師の集団墓地・後ろから002



042_④木地師の集団墓地・後ろから003



043_④木地師の集団墓地・後ろから004



044_④木地師の集団墓地・後ろから005



045_⑤道標001